

だんだん通信

4 月号 2017

だんだん通信は、365日オープンのだんだんテラスで起きている日々のできごとや地域の情報を発信するための通信紙です。

新たなスタート

出会いや別れの多いこの時期、不安や期待が入り交じる中、この男山で新生活をスタートさせる方も多いのではないのでしょうか？今年度、八幡市は市制施行から40年を迎えます。このまちなも一つの節目を迎え、新たなスタートを切ろうとしているのかもしれない。

男山 やってみよう会議

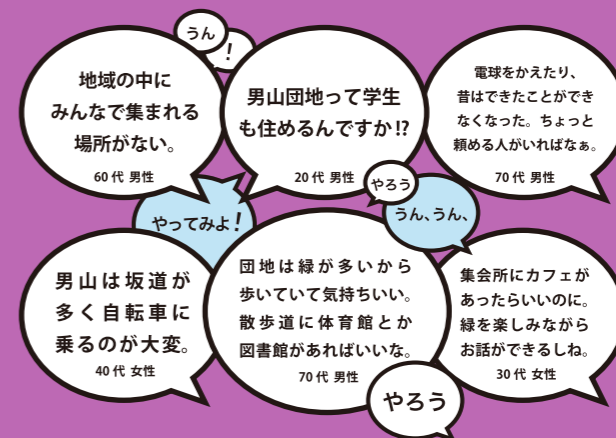
やってみよう会議3年目！

住みたい、住み続けたい男山地域であるために、幅広い世代が集い、まちづくりについて話し、具体的な取組みを重ねる「男山やってみよう会議」やってみよう会議は、今年で3年目を迎えます！新年度になり、新たなメンバーを募集します！

4/8(土) やってみたい！新メンバー大募集！

2年間の取組みで10チームに増えました。3年目も新たなメンバーを募集します。「長年この地域に住んできて、やってみたかったことがある」という方や、「最近男山に引っ越してきたので、地域のことをもっと知りたい」という方、「これからもここに住み続けたいので、もっと住みよい地域にしたい」という方、現在参加するメンバーの動機も様々です。みなさん是非お気軽にご参加ください。

一人一人の声をあつめて
住みたい、住み続けたい
男山地域の未来をつくる



日程 4/8, 5/20, 6/17, 7/15, 8/19, 9/16, 10/21, 11/18, 12/16, 1/20, 2/17, 3/17
時間 13:00~15:00 場所 男山公民館 3階大会議室 ※3月は成果報告会を開催
●見学・参加を希望される方は、だんだんテラス事務局【辻村】までご連絡ください。
●会議の様子や内容は、だんだんテラスのFacebookページにてご覧頂けます。

■ 予定

火曜日健康麻雀やっています！

実施日：第1・第4火曜日
時間：13:30~16:30
場所：だんだんテラス
参加費：100円
内容：飲まない！吸わない！賭けない！
頭や指先を使って健康になるための麻雀を開催します！初心者も歓迎！

手作り市 and フリマーケット

実施日：4月8日(土)
時間：10:00~15:00
場所：男山中央センター商店街
内容：ものづくりをする人、手作り品が好きな人が地域で交流できる場づくりを目的として手作り市を開催します。

第2・4土曜住まいの相談会

実施日：4月8日、22日(土)
時間：14:00~17:00
主催：だんだんテラス 京都府建築士会
場所：だんだんテラス
申込：不要

だんだんみんなで歌ってみよう

日時：4月19日(水) 10:30~11:30
場所：だんだんテラス
内容：歌の好きな人集まれ！
おなじみの歌をみんなで歌います。
ギター伴奏、歌詞カードあります。

だんだんフォーク

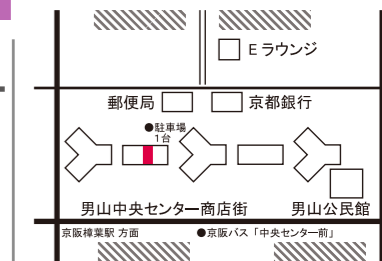
日時：4月9、23日(日)
14:00~16:00
場所：だんだんテラス
内容：弾き語りをしたい人集まれ！
各自の練習や情報交換、ミニライブもやります。

ハガキ絵教室

実施日：毎月第2、第4日曜日
時間：10:30~11:30
参加費：600円

のら猫不妊手術相談会

主催：八幡地域ねこを考える会
実施日：毎月第3木曜日
時間：13:00~16:00



住所：京都府八幡市男山八望 3-1 B47-104
男山中央センター商店街
アクセス：京阪バス「中央センター」下車
Eメール：dandan.terrace@gmail.com
だんだん通信4月号
発行日：2017年4月1日
発行元：だんだんテラスの会
編集：辻村修太郎 / 団地再編プロジェクト
中居 節子 / 住民記者

クローズアップ
だんだんくくく だんだんテラスで活動されている方を紹介

だんだんフォーク

梅一輪膝と正して打つ一手

第二十九回だんだん会 選句



練習の成果を発表する場として、だんだんテラスでミニライブを開催する予定です。

《《 活動の経緯は？

やってみよう会議に参加して、「フォークソング愛好会」を立ち上げたいと相談したのが、きっかけです。

《《 活動の特徴は？

自分の弾きたい曲をそれぞれ練習しています。みんなで情報交換をしながら学び合っています。

開催日)))) 毎月第2・4日曜日 14時～
メンバー)) 団地の方、戸建の方、商店の方等、お住まいの地域や年齢は様々です。

男山地域再生基本計画について考える

だんだん通信1月号から取り上げてきた内容(①高齢化、②防災、③子育て)は、平成26年3月に策定した「男山地域再生基本計画」の中から抜粋したものです。

「男山地域再生基本計画」(図1)は、平成17年度に策定した「男山地域活性化基本構想」を元に、基本目標の実現に向けた地域活動(きっかけ活動)が広がっていく過程を大切にしています。(図2)

平成27年3月から月1回開催している「男山やってみよう会議」は、本計画に基づいた取組みであり、「やってみよう」という言葉の下に集まったメンバーによる地域活動が広がっています。

やってみよう会議では、地域住民を取組みの中心に据え、外部の人的資源をうまく活用し、創造性のある活動を目指しています。まちづくりを専門に学ぶ大学生や地域外で活躍するNPO法人、男山の賃貸団地を管理するUR都市機構の職員など、多様な主体の協働によるまちづくりを実践するプラットフォームに位置づけています。

図.2 きっかけ活動の展開イメージ

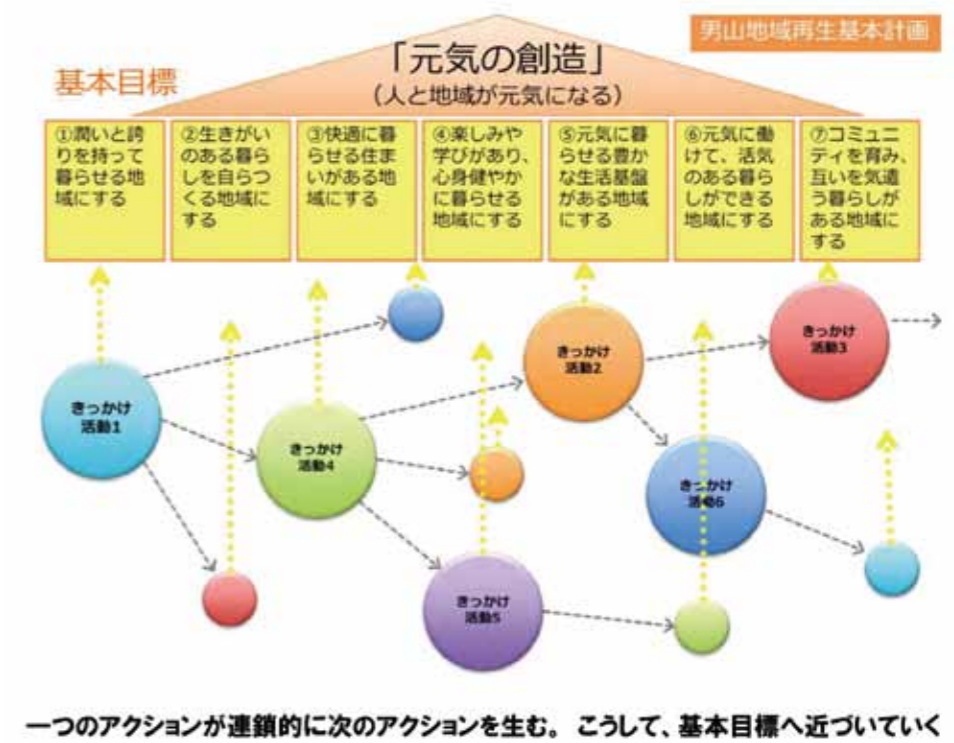


図.1 男山地域再生基本計画



満員御礼「やってみよう祭り」

3月11日(土)に開催した「やってみよう祭り」は、延べ400名の方にご参加頂き、大盛況のうちを終えることができました。参加者は「昨年より催しが増えて、一日中楽しむことができた」「来年は私もステージに立ちたい」と話していました。



直径6mの竹ドームが会場を彩り、中央センターは賑わいのある風景がうまれました。



スロープの下に設けたステージで発表。



オープニングにラジオ体操を行いました。

男山 新住民のつづやき

男山団地には豊かな屋外空間があります。この資産を活用して、男山ライフをエンジョイしたい。どんなことができるでしょうか。URの団地での取り組みを見てみましょう。(下記、写真参照)

昨年、だんだんテラスの前に細長い農園が出現しました。夏にはナスや、とうがらし、きゅうり、イモ、枝豆などが畝に植えられ、ネットにはゴーヤがかわいらしい小さな実をつけました。あんな小さな畑でも、野菜が植えられ青々と育つととても心が惹きつけられます。

そこで、男山でもやりたい人が集まって「男山ガーデンズ」のような運営主体を作り、屋外空間の活用の仕方を検討し、実施したらどうでしょうか。思いついた例を1つ書いてみます。《フレンズ協働長い農園》



細長い農園 / だんだんテラス横 キッチンガーデン / 浜甲子団地 ハーブガーデン / 青山台団地

を楽しむと共に、干し柿や花梨ジャムにして手作り市で売る。活動資金の一部にする。年をとれば遠くへ行って活動するのは難しくなります。近くで色々な活動があればそれに参加してコミュニケーションも取れます。若い人もこういう作業が好き人は思わぬ健康的な休日の過ごし方ができそうです。どなたかやってみてほしい人はありませんか？

桜の団地撮影会

「写真屋じょうちゃん」として出張写真館を開いている坂下文太郎さんが男山団地へやってきました。桜の木の下でとっておきの記念写真を撮影してみませんか？参加はご家族と、友人たちと、おひとりでもOKです。

日時：2017年4月8日(土) 10:30 ~ 13:00
 受付場所：男山団地 だんだんテラス
 参加費：無料 (申込不要、先着30組)

*撮影した写真はUR都市機構のウェブマガジン『OURS. KARIGURASHI MAGAZINE』で掲載いたします。
 *後日、プリントした写真をだんだんテラスにて展示いたします。

ウェブマガジン毎日更新中
 OURS. KARIGURASHI MAGAZINE
 OURS で検索!



写真：坂下文太郎